

2026年3月期 決算概要〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日

会社名 J A三井リース株式会社 URL <https://www.jamitsuilease.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)松本 恭幸
 問合せ先責任者 (役職名)経営管理部長 (氏名)小暮 俊介 (TEL) 03(6775)3002

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	648,083	8.9	△129,827	—	△128,174	—	△144,756	—
2025年3月期	595,265	8.6	48,619	27.9	48,384	22.4	37,411	41.2

(注) 包括利益 2026年3月期 △139,175百万円 (—%) 2025年3月期 40,972百万円 (3.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	△1,989.70	—	△53.2	△3.9	△20.0
2025年3月期	511.33	490.00	11.9	1.5	8.2

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 576百万円 2025年3月期 783百万円

(注) 2026年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	3,223,695	216,259	6.6	3,128.86
2025年3月期	3,401,816	334,787	9.7	8,590.32

(参考) 自己資本 2026年3月期 213,174百万円 2025年3月期 330,700百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	85,392	△8,461	△87,034	63,119
2025年3月期	△364,294	△16,838	372,043	100,036

2. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	610,800	△5.8	48,700	—	49,700	—	35,800	—	492.08	

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 パシフィコ・エナジー佐野合同会社匿名組合

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	48,727,826株	2025年3月期	31,429,396株
2026年3月期	－株	2025年3月期	－株
2026年3月期	72,752,756株	2025年3月期	73,165,839株

(注) 第Ⅰ種種類株式、第Ⅱ種種類株式及び第Ⅲ種種類株式につき、配当請求権に関して普通株式と同等の権利を有しているため、期中平均株式数に含めております。

※ 決算概要は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 当社は株式を公開しておりませんが、経営情報の適切な開示を継続して行うため、自主的な開示を行っております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. その他	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、米国の関税引上げや中東情勢の緊張を受けて国際情勢の不透明感が高まるなか、食料品など生活必需品の物価が上昇するコストプッシュ型インフレの傾向にありましたが、好調な企業業績や設備投資に支えられた賃金上昇や雇用拡大等を背景とした個人消費は底堅く推移し、内需を中心として緩やかな回復基調を維持したことから、デフレ脱却に向けて一定の前進が見られました。しかし、今後の経済環境は、米国の経済政策や不安定さを増す国際情勢を背景とした円安の進行、物価上昇圧力の継続、人手不足、地政学リスク等により、これまで以上に景気の下振れリスクに留意してまいります。

当期は、2025年度より始動した中期経営計画「Sustainable Evolution 2028」において、「社会・地域・顧客のあらゆる課題解決を通じて持続的成長を実現する」ことを基本方針とし、社会的価値及び事業価値の創出に取り組んでまいりました。

また、サステナビリティ経営の深化に向けて、当社グループの強みや独自性を活かしながら、社会的価値の提供を効果的に進めるべく「マテリアリティ（重要取組課題）」を掲げ、行動実践に注力しております。

事業の成果としましては、当連結会計年度の契約実行高は前連結会計年度比22.0%減の11,381億円、営業資産残高は前連結会計年度末比4.7%減の2兆9,398億円となりました。

また、売上高は前連結会計年度比8.9%増の6,480億円、営業損失は1,298億円（前年同期は486億円の営業利益）、経常損失は1,281億円（前年同期は483億円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損失は1,447億円（前年同期は374億円の親会社に帰属する当期純利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① リース・割賦

リース・割賦事業では、契約実行高は前連結会計年度比30.7%減の4,438億円、営業資産残高は前連結会計年度末比2.1%減の1兆7,579億円となりました。また、売上高は前連結会計年度比6.0%増の5,354億円、セグメント利益は前連結会計年度比35.9%増の378億円となりました。

② ファイナンス

ファイナンス事業では、契約実行高は前連結会計年度比11.3%減の6,004億円、営業資産残高は前連結会計年度末比14.8%減の9,246億円となりました。また、売上高は前連結会計年度比8.8%減の618億円、セグメント損失は1,609億円（前年同期は308億円のセグメント利益）となりました。

③ その他

その他の事業では、契約実行高は前連結会計年度比34.1%減の938億円となりました。また、売上高は前連結会計年度比126.9%増の508億円、セグメント利益は前連結会計年度比119.5%増の98億円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

財政状態につきましては、当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度比1,781億円減少して3兆2,236億円となりました。純資産は、前連結会計年度末比1,185億円減少の2,162億円、自己資本比率は前期末比3.1%ポイント低下し6.6%となりましたが、劣後特約付シンジケートローンの認定資本金50%を考慮した調整後自己資本比率は8.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは貸付債権の減少1,590億円、賃貸資産除却損及び売却原価870億円、リース債権及びリース投資資産の減少479億円等に対して、税金等調整前当期純損失1,268億円、賃貸資産の取得による支出1,038億円、利息の支払額712億円等により、営業活動全体では853億円の収入(前連結会計年度は3,642億円の支出)となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却及び償還による収入145億円に対し、投資有価証券の取得による支出88億円、社用資産の取得による支出112億円等により、投資活動全体では84億円の支出(前連結会計年度は168億円の支出)となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、株式の発行による収入350億円、銀行借入等の間接調達による純増額168億円から、社債等の直接調達による純減額1,269億円、配当金の支払額112億円、自己株式の取得による支出4億円等を差し引き、財務活動全体では870億円の支出(前連結会計年度は3,720億円の収入)となりました。

以上の結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度比369億円減少して631億円となりました。

(4) 今後の見通し

2027年3月期の連結業績は、営業利益487億円、経常利益497億円、親会社株主に帰属する当期純利益358億円を見込んでおります。なお、今後業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

なお、当期におきましては、当社グループ会社のファクタリング取引先であるFirst Brands Group, LLCがアメリカ合衆国連邦倒産法第11章に基づく再建手続きの申立てを行い、その売掛債権の相当程度につき、水増し請求、架空請求、又は多重譲渡等を行っていた可能性が指摘されております。

当社グループ会社が取得した売掛債権にも影響が及び、回収の蓋然性に疑義が生じておりますことから、当社は予防的措置として多額の貸倒損失を余儀なくされました。

当社としましては、裁判所による本債権の確認作業を注視しつつ、当社グループ内に対策チームを組成し、適切な司法手続き等を通じて本債権の回収に全力で取り組んでおります。

当社グループが行っている本取引以外の全てのファクタリング債権につき詳細な確認を実施し、本取引における不正と類似の疑義が無いことを確認済みです。当社グループの他の事業への影響は限定的であると判断しております。

そのようななか、今後の健全な事業成長を着実に継続し、将来に向けて社会に貢献する企業であり続けるために、財務の健全性を維持できる水準までの十分な資本を確保することを目的とし、2026年3月31日に農林中央金庫及び三井物産株式会社を割当先とする第三者割当による普通株式の発行を実施いたしました。加えて、主要取引金融機関5行（農林中央金庫、株式会社三井住友銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行及び株式会社みずほ銀行）から、資本性を有する劣後特約付シンジケートローンによる調達を行っております。

結果、株式会社格付投資情報センターより取得している長期格付「A+」及び短期格付「a-1」、株式会社日本格付研究所より取得している長期格付「A+」及び短期格付「J-1」をそれぞれ維持しております。

本課題への対応を着実に進め、再発防止を徹底した上で、当社サービスを社会に提供し、これまで以上の社会的価値の創出に努めてまいります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、当連結会計年度において米国子会社における多額の損失計上を行ったことに起因し、純資産が減少したことに伴い、当社が一部の取引金融機関と締結している金銭消費貸借契約及びコミットメントライン契約に付され

た財務制限条項に抵触しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在していません。

しかしながら、当社は当該状況を解消すべく取引金融機関と協議を行い、財務制限条項への抵触に関して、期限の利益喪失請求を行わないことの意向が示される見通しです。

以上により、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	100,200	63,359
受取手形	13	0
割賦債権	111,098	100,682
リース債権及びリース投資資産	1,139,871	1,110,372
営業貸付金	754,627	822,336
その他の営業貸付債権	324,545	95,718
賃貸料等未収入金	3,619	4,125
その他の営業資産	22,506	20,184
商品	26,979	18,554
その他	67,773	57,629
貸倒引当金	△9,052	△13,143
流動資産合計	2,542,182	2,279,820
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	546,681	548,063
賃貸資産前渡金	731	4,259
賃貸資産合計	547,412	552,322
その他の営業資産	25,644	33,395
社用資産	1,965	3,755
有形固定資産合計	575,022	589,474
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	5,166	4,704
賃貸資産合計	5,166	4,704
その他の無形固定資産		
のれん	249	4,863
ソフトウェア	2,062	1,551
その他	23,653	33,207
その他の無形固定資産合計	25,964	39,622
無形固定資産合計	31,131	44,326

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	226,734	281,651
破産更生債権等	1,124	1,176
繰延税金資産	3,444	2,913
その他	23,183	25,474
貸倒引当金	△1,005	△1,141
投資その他の資産合計	253,480	310,074
固定資産合計	859,634	943,875
資産合計	3,401,816	3,223,695
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,379	29,412
短期借入金	760,557	704,798
1年内償還予定の社債	40,000	75,000
1年内返済予定の長期借入金	261,851	223,036
コマーシャル・ペーパー	344,720	220,869
債権流動化に伴う支払債務	52,236	50,515
リース債務	18,680	13,087
未払法人税等	10,699	9,501
割賦未実現利益	7,396	5,905
賞与引当金	2,795	2,310
役員賞与引当金	75	4
資産除去債務	1,361	1,253
その他	69,035	46,323
流動負債合計	1,601,789	1,382,017
固定負債		
社債	245,000	230,000
長期借入金	1,078,056	1,257,699
債権流動化に伴う長期支払債務	101,144	80,070
繰延税金負債	2,576	6,627
退職給付に係る負債	5,057	2,375
預り保証金	28,637	28,345
資産除去債務	1,537	1,610
その他	3,228	18,688
固定負債合計	1,465,239	1,625,418
負債合計	3,067,028	3,007,436

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	32,000	49,500
資本剰余金	64,048	81,070
利益剰余金	208,592	52,619
株主資本合計	304,640	183,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,942	11,247
繰延ヘッジ損益	2,322	4,791
為替換算調整勘定	17,686	12,208
退職給付に係る調整累計額	109	1,737
その他の包括利益累計額合計	26,060	29,985
非支配株主持分	4,087	3,084
純資産合計	334,787	216,259
負債純資産合計	3,401,816	3,223,695

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月 31日)
売上高	595,265	648,083
売上原価	502,792	551,033
売上総利益	92,473	97,050
販売費及び一般管理費	43,853	226,877
営業利益又は営業損失(△)	48,619	△129,827
営業外収益		
受取利息	36	83
受取配当金	1,358	1,640
持分法による投資利益	783	576
為替差益	-	229
その他	152	879
営業外収益合計	2,330	3,409
営業外費用		
支払利息	878	1,368
社債発行費	440	253
為替差損	988	-
その他	258	134
営業外費用合計	2,565	1,756
経常利益又は経常損失(△)	48,384	△128,174
特別利益		
固定資産売却益	14	61
投資有価証券売却益	7,270	1,646
ゴルフ会員権売却益	0	1
特別利益合計	7,285	1,709
特別損失		
固定資産除売却損	14	21
投資有価証券評価損	747	343
関係会社株式売却損	0	-
関係会社株式評価損	10	8
特別損失合計	773	374
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	54,897	△126,839
法人税、住民税及び事業税	15,880	15,939
法人税等調整額	938	617
法人税等合計	16,818	16,556
当期純利益又は当期純損失(△)	38,079	△143,396
非支配株主に帰属する当期純利益	667	1,360
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	37,411	△144,756

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	38,079	△143,396
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,053	5,305
繰延ヘッジ損益	677	2,968
為替換算調整勘定	4,919	△5,563
退職給付に係る調整額	△39	1,628
持分法適用会社に対する持分相当額	1,389	△119
その他の包括利益合計	2,893	4,220
包括利益	40,972	△139,175
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	40,304	△140,830
非支配株主に係る包括利益	667	1,654

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	32,000	66,384	179,080	-	277,464
当期変動額					
新株の発行					-
剰余金の配当			△7,899		△7,899
親会社株主に帰属する当期純利益			37,411		37,411
自己株式の取得				△2,336	△2,336
自己株式の消却		△2,336		2,336	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△2,336	29,512	-	27,175
当期末残高	32,000	64,048	208,592	-	304,640

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	9,995	1,239	11,783	149	23,166	6,652	307,284
当期変動額							
新株の発行							-
剰余金の配当							△7,899
親会社株主に帰属する当期純利益							37,411
自己株式の取得							△2,336
自己株式の消却							-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,053	1,083	5,903	△39	2,893	△2,565	328
当期変動額合計	△4,053	1,083	5,903	△39	2,893	△2,565	27,503
当期末残高	5,942	2,322	17,686	109	26,060	4,087	334,787

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	32,000	64,048	208,592	-	304,640
当期変動額					
新株の発行	17,500	17,500			35,000
剰余金の配当			△11,217		△11,217
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△144,756		△144,756
自己株式の取得				△477	△477
自己株式の消却		△477		477	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	17,500	17,022	△155,973	-	△121,451
当期末残高	49,500	81,070	52,619	-	183,189

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	5,942	2,322	17,686	109	26,060	4,087	334,787
当期変動額							
新株の発行							35,000
剰余金の配当							△11,217
親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△144,756
自己株式の取得							△477
自己株式の消却							-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5,305	2,469	△5,477	1,628	3,925	△1,002	2,922
当期変動額合計	5,305	2,469	△5,477	1,628	3,925	△1,002	△118,528
当期末残高	11,247	4,791	12,208	1,737	29,985	3,084	216,259

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	54,897	△126,839
賃貸資産減価償却費	27,949	30,193
賃貸資産除却損及び売却原価	57,696	87,099
社用資産減価償却費及び除売却損益 (△は益)	2,325	1,846
のれん償却額	509	601
為替差損益 (△は益)	△5,423	27,795
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,574	4,237
受取利息及び受取配当金	△1,395	△1,723
資金原価及び支払利息	59,571	68,225
持分法による投資損益 (△は益)	△783	△576
投資有価証券売却損益 (△は益)	△7,270	△1,646
投資有価証券評価損益 (△は益)	747	343
関係会社株式評価損	10	8
関係会社株式売却損益 (△は益)	0	-
賃貸料等未収入金の増減額 (△は増加)	△223	△415
割賦債権の増減額 (△は増加)	10,814	9,762
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	10,704	47,952
貸付債権の増減額 (△は増加)	△184,811	159,009
その他の営業資産の増減額 (△は増加)	2,995	2,424
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△10,467	8,425
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△92,303	△50,910
賃貸資産の取得による支出	△215,055	△103,800
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,948	△3,003
その他	△2,410	13,304
小計	△296,299	172,315
利息及び配当金の受取額	2,199	2,388
利息の支払額	△59,033	△71,213
法人税等の支払額	△11,161	△18,097
営業活動によるキャッシュ・フロー	△364,294	85,392

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
社用資産の取得による支出	△9,746	△11,295
投資有価証券の取得による支出	△16,437	△8,852
投資有価証券の売却及び償還による収入	10,280	14,515
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△3,385
その他	△935	557
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,838	△8,461
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	116,180	△83,773
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	△191,209	△123,851
債権流動化による収入	62,343	30,000
債権流動化の返済による支出	△50,524	△52,795
長期借入れによる収入	573,515	329,666
長期借入金の返済による支出	△189,387	△229,006
社債の発行による収入	99,559	59,746
社債の償還による支出	△35,000	△40,000
株式の発行による収入	-	35,000
自己株式の取得による支出	△2,336	△477
配当金の支払額	△7,899	△11,217
その他	△3,199	△326
財務活動によるキャッシュ・フロー	372,043	△87,034
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,590	△26,812
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,499	△36,916
現金及び現金同等物の期首残高	102,535	100,036
現金及び現金同等物の期末残高	100,036	63,119

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事務機械・通信機械・輸送機械・工作機械・建設機械・食品機械・医療機械・産業機械等の機械器具、部品及びこれらに付帯関連する諸施設のリース、割賦販売並びに融資を行っており、サービス形態に応じた区分である「リース・割賦」及び「ファイナンス」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	連結財務諸表 計上額 (注4)
	リース・ 割賦	ファイナ ンス (注1)	計				
売上高							
外部顧客への売上高 (注5)	505,057	67,810	572,867	22,398	595,265	—	595,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	45	45	△45	—
計	505,057	67,810	572,867	22,444	595,311	△45	595,265
セグメント利益又は損失 (△)	27,838	30,819	58,658	4,497	63,156	△14,536	48,619
セグメント資産	1,888,492	1,126,608	3,015,100	212,758	3,227,858	173,957	3,401,816
その他の項目							
減価償却費	25,764	—	25,764	2,184	27,949	2,325	30,274
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	215,055	—	215,055	4,661	219,717	9,746	229,463

- (注) 1 「ファイナンス」の区分は営業目的の金融収益を得るために所有する有価証券の運用業務を含んでおり
ます。
- 2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売買取引、手数料取引及び保険代
理店業務等を含んでおります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、販売費及び一般管理費のうち報告セグメントに帰属しない親会
社の管理部門(総務、人事、経理等)に係る全社費用であります。
セグメント資産の調整額は、主に、報告セグメントに帰属しない親会社の余剰運用資金、長期投資資金、管
理部門に係る全社資産及び繰延税金資産等であります。
減価償却費の調整額、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産に係るものでありま
す。
- 4 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
- 5 当連結会計年度の売上高に含まれる顧客との契約から生じる収益は、「その他」の区分において16,523百万
円であります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	連結財 務諸表 計上額 (注4)
	リース・ 割賦	ファイナ ンス (注1)	計				
売上高							
外部顧客への売上高 (注5)	535,454	61,812	597,266	50,817	648,083	—	648,083
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	90	90	△90	—
計	535,454	61,812	597,266	50,907	648,173	△90	648,083
セグメント利益	37,821	△160,987	△123,166	9,870	△113,295	△16,532	△129,827
セグメント資産	1,840,771	952,767	2,793,539	267,472	3,061,012	162,682	3,223,695
その他の項目							
減価償却費	26,743	—	26,743	3,449	30,193	1,886	32,079
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	103,800	—	103,800	1,016	104,817	11,295	116,112

- (注) 1 「ファイナンス」の区分は営業目的の金融収益を得るために所有する有価証券の運用業務を含んでおり
ます。
- 2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売買取引、手数料取引及び保険代
理店業務等を含んでおります。
- 3 セグメント利益の調整額は、販売費及び一般管理費のうち報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門
(総務、人事、経理等)に係る全社費用であります。
セグメント資産の調整額は、主に、報告セグメントに帰属しない親会社の余剰運用資金、長期投資資金、管
理部門に係る全社資産及び繰延税金資産等であります。
減価償却費の調整額、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産に係るものでありま
す。
- 4 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 5 当連結会計年度の売上高に含まれる顧客との契約から生じる収益は、「その他」の区分において36,934百万
円であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アメリカ	その他	合計
482,469	74,216	38,580	595,265

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	アメリカ	その他	合計
373,930	176,911	24,180	575,022

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アメリカ	その他	合計
526,960	83,509	37,613	648,083

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	アメリカ	その他	合計
376,340	191,793	21,339	589,474

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	リース・割賦	ファイナンス	計			
当期償却額	—	—	—	—	509	509
当期末残高	—	—	—	—	249	249

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	リース・割賦	ファイナンス	計			
当期償却額	—	—	—	—	601	601
当期末残高	—	—	—	—	4,863	4,863

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
1株当たり純資産額	8,590円32銭	1株当たり純資産額	3,128円86銭
1株当たり当期純利益	511円33銭	1株当たり当期純損失(△)	△1,989円70銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	490円00銭	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—

(注) 1 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	334,787	216,259
純資産の部の合計額から控除する金額	64,799	63,796
(うち種類株式の払込金額(百万円))	(60,712)	(60,712)
(うち非支配株主持分(百万円))	(4,087)	(3,084)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	269,988	152,462
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	31,429	48,727

3 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	37,411	△144,756
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	37,411	△144,756
普通株式の期中平均株式数(千株)	73,165	72,752
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	3,184	—
(うち第I種種類株式(千株))	(3,184)	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要		第II種種類株式(33,448千株) 第III種種類株式(3,883千株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 契約実行高

当連結会計年度における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	前連結会計年度		当連結会計年度	
	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
リース・割賦	640,141	43.9	443,841	39.0
ファイナンス	676,849	46.4	600,418	52.8
その他	142,446	9.8	93,864	8.2
合計	1,459,437	100.0	1,138,125	100.0

(注) 1. リースについては、当連結会計年度に取得した賃貸用資産の取得金額、割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

2. ファイナンスについては、営業目的の金融収益を得るために所有する有価証券を含んでおります。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	前連結会計年度		当連結会計年度	
	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
リース・割賦	1,795,421	58.2	1,757,916	59.8
ファイナンス	1,085,772	35.2	924,656	31.5
その他	203,804	6.6	257,275	8.8
合計	3,084,998	100.0	2,939,848	100.0

(注) 1. 割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

2. ファイナンスについては、営業目的の金融収益を得るために所有する有価証券を含んでおります。